

=====

メールマガジン 知財座敷童（ざしきわらし）かわら版 Vol.401（2025.3.31）
東北地域知財戦略本部（東北経済産業局知的財産室）

=====

※本メールは送信専用のアドレスより配信しています。
※返信や配信停止、配信先変更手続の御連絡は下記メールアドレスまでお願いします
E-mail：bzl-tokkyo-chizai アットマーク meti.go.jp（注：アットマークを@にしてください。）

◇◆◇個人向け Gmail アドレスをお使いの方へのお願い◇◆◇

Gmail のガイドライン強化により、本メールマガジンが Gmail アドレス宛に届かない可能性がございます。お手数をおかけしますが、個人向け Gmail アドレスを登録されている方は、Gmail 以外のメールアドレスへの変更を御検討願います。
当方で変更作業を行いますので新しいメールアドレスをお知らせください。
御協力をお願いいたします。

.....

目次

.....

◆トピックス

1. 特許庁ステータスレポート 2025 をとりまとめました
2. 特許庁関係手続における押印の見直しについて（4月1日～）
3. 「パテントコンテスト・デザインパテントコンテスト表彰式」を開催しました
4. 【IP ePlat】コンテンツリリースのお知らせ（令和7年3月）

◆補助金・公募情報

1. IP ランドスケープ支援事業（第7回公募中）
2. INPIT 外国出願補助金を新たに実施します（お知らせ）

◆セミナー、イベント情報

1. 企業・団体向け「J-PlatPat 個別説明会・意見交換」について（無料）
2. 初めて知的財産に関わる皆様へ！初心者向け制度説明会（4月24日ウェビナー）
3. いんぴっと ONE 第5回セミナー
「経験者が語る！海外展開を成功に導くコツ ～INPIT 外国出願補助金まもなく開始！～」

◆プレスリリース

- ◆知財座敷童（ざしきわらし）語り部
『日々進化する J-PlatPat !』

.....

トピックス

.....

1. 特許庁ステータスレポート 2025 をとりまとめました

本レポートは、最新の特許庁の統計情報及び政策の成果をいち早く発信することを目的として作成しています。国内外への情報発信ツールとして活用するため、日本語と英語を併記した構成としています。是非御活用ください。

<https://www.jpo.go.jp/resources/report/statusreport/2025/index.html>

2. 特許庁関係手続における押印の見直しについて（4月1日～）

令和7年4月1日以降、代理人（本人による手続については手続者本人）の宣誓により、「印鑑証明書」及び「実印による証明書」の提出が原則省略可能になりますのでお知らせいたします。（これは、令和2年12月28日、特許庁関連の手続を規定する特許法施行規則等を含む「押印を求める手続の見直し等のための経済産業省関係省令の一部を改正する省令」

が公布・施行されたことによるものです。)

<https://www.jpo.go.jp/system/process/shutugan/madoguchi/info/oin-minaoshi.html>

3. 「パテントコンテスト・デザインパテントコンテスト表彰式」を開催しました

特許庁は、3月7日（金曜日）に、文部科学省、日本弁理士会及びINPITと共に、「パテントコンテスト・デザインパテントコンテスト表彰式」を開催しました。昨年度に引き続き、今年度もオンラインと会場でのハイブリッド形式の開催とし、吉野彰選考委員長や小野長官の講評を含む表彰式の様子を、YouTubeでライブ配信しました。
<https://www.jpo.go.jp/news/ugoki/202503/2025031701.html>

4. 【IP ePlat】コンテンツリリースのお知らせ（令和7年3月）

誰でも無料で学べる、INPITの知的財産e-ラーニングサイト「IP ePlat」にて、新たに以下の動画教材をリリースいたしました。是非御視聴ください。

- ・知財戦略エキスパート及び専門窓口
 - ・ぶらり地団紀行 -地域団体商標活用事例- VOL002. 伊豆長岡温泉【静岡県伊豆の国市】
 - ・イノベティブ酒場 IPランドスケープってなに？
 - ・スタートアップのための相手に『刺さる』連携提案講座
 - ・INPITの営業秘密管理支援<実践編>支援のポイントと留意点・支援事例のご紹介
 - ・産学連携を成功に導く知財 ～事業化パターンと具体事例のご紹介～
- https://www.inpit.go.jp/jinzai/topic/info_20250314.html

補助金・公募情報

1. IPランドスケープ支援事業（第7回公募中）

企業の強みは「見える強み」から「見えない強み（知財等）」へ変化しています。本事業では、「市場」や「事業」の情報に「知財」の情報を合わせた分析を行い、企業の抱える経営や事業の課題に対して、強みを活かした意思決定やアクションを支援いたします。

公募期間：3月24日（月）～4月25日（金）17時まで
対象：中堅・中小企業、大学・公設試験研究機関等の研究機関等
<https://www.inpit.go.jp/katsuyo/ipl/index.html>

2. INPIT 外国出願補助金を新たに実施します（お知らせ）

「新たな事業の創出及び産業への投資を促進するための産業競争力強化法等の一部を改正する法律」（令和6年法律第45号）により、独立行政法人工業所有権情報・研修館法の一部改正にともない、特許庁がこれまで実施してきました「海外権利化支援事業」について、令和7年度からINPITの補助金事業として新たに実施いたします。

※第1回目の公募は、5月中旬頃～6月上旬頃の予定です。
※申請は、j Grantsによる受付を予定しています。（詳細が決まり次第お知らせします。）
<https://www.inpit.go.jp/content/100884119.pdf>

セミナー、イベント情報

1. 企業・団体向け「J-PlatPat 個別説明会・意見交換」について（無料）

INPITでは、企業・団体様向けに、特許・実用新案に限定し、J-PlatPatの発展的・応用的な内容を御説明する個別説明会、ならびにJ-PlatPatに関する意見交換を実施しています。個別説明会・意見交換の実施を希望する企業・団体様は要件を確認の上、お申込みください。
募集期間：令和7年3月25日（火）～募集上限に達するまで

実施期間：令和7年5月12日（月）～令和8年3月31日（火）
https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/individual_lecture/index.html

2. 初めて知的財産に関わる皆様へ！初心者向け制度説明会（4月24日ウェビナー）

これから知的財産権を学びたい方、企業等において知財部門に新しく配属された方などの知財初心者を対象に、知的財産権制度の概要及び各種支援策等をわかりやすく説明します。

開催日時：4月24日（木）16時00分～17時15分
配信方法：Microsoft Teams によるオンライン配信
申込期日：4月22日（火）18時00分まで
<https://www.inpit.go.jp/setsumeikai/20250324.html>

3. いんぴっと ONE 第5回セミナー

「経験者が語る！海外展開を成功に導くコツ～INPIT 外国出願補助金まもなく開始！～」

海外展開における知財の重要性と、INPIT 補助金の活用法等について、株式会社エムダイヤ 代表取締役の森 弘吉 氏と、さくら国際特許法律事務所 パートナー弁理士の森岡 智昭 氏にお話しいただきます。5月スタート予定の INPIT 外国出願補助金申請の予習にもなりそうなセッションです。是非お申込ください。

開催日時：4月25（金）17:00～
開催形式：オンライン（定員 200 名）
申込期限：4月24日（木）17:00
<https://inpitone.inpit.go.jp/seminar/250/>

プレスリリース

<東北経済産業局>

▼東北地域百貨店・スーパー販売額動向（2025年1月分速報）

▼報道発表 管内の経済動向（2025年1月分）

▼報道発表 東北地域の鉱工業生産動向（2025年1月分速報）

<https://www.tohoku.meti.go.jp/index.html>

知財座敷童（ざしきわらし）語り部

『日々進化する J-PlatPat ! 』

皆さんが日々よく使われている J-PlatPat は、2029 年に刷新が予定されています（注 1）。皆様からいただいた御意見を反映し、随時機能改善を行っていますが、令和 6 年度の改善内容を一部御紹介したいと思います。

(1) 意匠、商標の検索結果表示件数と CSV 出力件数が拡大され、上限がこれまでの 3 千件から 3 万件になりました。（※ページに表示される件数の上限は 3 千件です。3 千件以上の場合は次ページへの展開が必要です）

(2) 特許・実用新案では、検索結果から「出願人/権利者」「FI」等のランキング表示が可能になりました。ランキング種別の切り替えも簡単で、CSV としても出力可能ですので、技術分野別、企業別等、検索結果の分析にも活用いただけます。

(3) 商標検索では、企業・団体名、人名の検索の際に、部分一致・完全一致検索の選択が可能になりました。これにより、特に企業等の正式名称が分かっている場合は、完全一致検索を選択することで、検索結果からノイズを除外することができます

ちなみに、これまでの改善の中で、私が特に便利に感じたのは、リーガルステータスの表示機能と文献固定アドレスの簡素化でした。

これまで経過情報を参照しないと分からなかった特許出願や特許権のリーガルステータスが、検索結果一覧上で確認でき、さらにはステータスごとの絞り込みも可能で重宝しています。文献固定アドレスも、長いものから短縮された URL となり、CSV でも編集しやすく助かっています。皆様はどのような感想をお持ちでしょうか？

INPIT では、企業・団体様向けに「J-PlatPat 個別説明会・意見交換」を無料で開催しています（注 2）。「J-PlatPat の応用的な使い方を知りたい」、「こういう機能があったらいいな」等の声を届ける機会です。御希望の方は、是非お申込ください。

最後に、当メールマガジンは、2006 年 6 月 7 に配信を開始し、この 3 月 14 日配信で 400 号を迎えました。日頃の御購読に感謝するとともに、今後メールマガジンで取り上げて欲しい話題などがございましたら、是非お聞かせください。皆様からの御意見をお待ちしております。

<参考>

注 1：特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）刷新に向けた検討状況について
（INPIT ホームページ）
https://www.inpit.go.jp/j_platpat_info/renewal_20240527.html

注 2：企業・団体向け「J-PlatPat 個別説明会・意見交換」について（無料）
（INPIT ホームページ）
https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/individual_lecture/index.html

—TOHOKU—

東北地域知財戦略本部事務局（東北経済産業局知的財産室）
〒980-8403 宮城県仙台市青葉区本町 3-3-1 仙台合同庁舎（B 棟）3 階
電話：022-221-4819 FAX：022-265-2349
★ホームページ <https://www.tohoku.meti.go.jp/chizai-enet/>

本メールマガジンは、購読を希望された方、知的財産や産学官連携に関係する大学・企業・公設試・自治体・産業支援機関の方、東北地域知財本部関係者に電子署名(S/MIME 証明書)を付加しお届けしております。

—CHIZAI—

※配信元：東北地域知財戦略本部事務局（東北経済産業局知的財産室）
※本メールマガジンの無断転載を禁じます。